

競技注意事項

競技会の進行

1. 本大会は2018年度(公財)日本陸上競技連盟規則に準ずる。
2. トラック種目の組み合わせ、レーン順およびフィールド種目の試技順は、主催者において定める。
3. フィールド競技の試技順は、プログラム記載通りとする。
4. 本競技会は、第73回国民体育大会の選考競技会とする。

競技への参加

4. 各学校の陸上部顧問又は所属校の教諭による引率のない場合、出場を認めない。
5. 競技者の招集は以下のとおり行う。

	開始時間	終了時間	リレー種目のオーダー提出
トラック	30分前	20分前	60分前
フィールド	40分前	30分前	

招集所は100mスタート付近に設置する。競技者は招集開始時刻までに招集所に行き、待機する。

代理人による手続きは認めない。種目をかねて出場する者はその旨を競技者係および審判員に申し出て競技の進行に妨げがないようにする。

リレー種目では、オーダー用紙を競技開始60分前までに招集所の競技者係まで提出する。提出後のオーダー変更は原則として認められないので注意すること。オーダー用紙は学校受付時および招集所で配布する。

招集時間に遅れた場合、出場の意思がないものとみなし、棄権として扱う。競技には参加できない。

6. ナンバーカードはユニホームの胸・背部に確実につける。ただし跳躍競技の場合はどちらか一方で良い。
ナンバーカード番号は、太い字で書く。

*トラック種目(リレー種目は第4走者)では、レーンナンバーを右腰部につけ使用する。招集時に受け取り、競技終了直後にフィニッシュライン後方で補助員に返却する。

*4×400mRでは、第2走者と第3走者もレーンナンバーを右腰につけ使用する。

トラック種目

7. 4×400mRは第二走者の第一曲走路まではレーンを用いる。第三走者からは前走者が第3コーナー(200mのスタート地点)を通過した順序で、内側より並び待機する。その後、この順序を変えてはならない。違反した場合は失格とする。
8. スタートについて競技規則162条5(a)(b)(c)を行った時、イエローカードを示し、警告を与える。ただし、(c)のいわゆる「ピクつき動作」を行った場合、最初は注意に留めるが、繰り返す場合はイエローカードを示し、警告を与える。累積2枚のイエローカードを受けた競技者は当該競技を失格とするが、それ以後の種目の出場を妨げない。
9. 男子5,000mは20分、女子3,000mは14分で打ち切りとする。また、5000mに関しては危険回避のため2組に分け、タイム順のプログラム編成とする。
10. 本大会では、1,500m決勝を16名で行う。

フィールド種目

11. 競技用具は競技場備えつけの物を使用する。但し、持参した用具で使用を希望する場合は本部にて検定を受け、使用の許可を得ること。またその場合、他の競技者にも使用させねばならない。
12. フィールド種目の練習は、審判員の指示に従って行う。
13. 走高跳のバーの上げ方は以下のようにする。

男子	1.40(練習)	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	1.88	1.91
女子	1.15(練習)	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.53	1.56	1.59	

競技開始の高さについては、天候・練習状況などにより、審判長の判断で変更する場合がある。

表に記載されていない高さについては審判長の指示に従う。

14. 走高跳以外のフィールド競技(跳躍種目)において、試技は3回とし、上位8名はさらに3回の試技が与えられる。また、開始時選手が8名以下の場合、無条件に6回の試技が与えられる。
15. 三段跳びの踏切は、男子11m・女子9mとする。

抽選・決定レース

16. 本大会では、トラック種目において同タイムの場合、写真を拡大し精査する。その際 1000 分の 1 秒以上差があれば着差ありと認める。着差が認められない場合は抽選において次のラウンド進出者を決定する。
17. トラック種目の決勝レースにおいて同タイムの場合は、順位決定レースを実施することがある。但し、同組において同タイムの場合、着差を優先する。

ウォーミングアップエリアについて

18. 本競技場は、ウォーミングアップのスペースがありませんので、競技に支障のない範囲で、第2コーナーから第3コーナーまでの 5 レーンから 8 レーンまでをウォーミングアップエリアとして開放します。事故など起こらないように周囲に十分気をつけてアップをしてください。また、場内指令の指示には必ずしたがうこと。

入賞および都大会への申し込み

19. 各種目上位8名(8チーム)には、賞状を授与し、都大会への出場権が与えられる。8位までの入賞者(チーム)で、都大会に参加しない学校は、その旨を本部まで必ず連絡すること。直接種目の標準記録は下の表参照。
20. 都大会の申し込みは、大会2日目の 15:30 頃より競技場内で行う。また、同日 15:50 頃より競技場内において駒沢公園総合運動場の入場整理券を配布する。希望する学校が多数の場合は抽選を行う。

その他

21. 競技中に事故が発生した場合、その学校の責任において処理を行う。
22. 陸上競技場以外の施設は利用できないので、他の施設には立ち入らない。
23. ゴミは、必ず各学校で持ち帰る。公園内、帰路途中で放置しない。
24. スタンドの使用は正面スタンドのみとする。(サイドスタンド・バックスタンド使用不可)
25. 不明な点は大会総務で確認して下さい。

都大会直接種目標準記録一覧

男子		女子	
110mH	17.00 に達している者 1 年生は、昨年度中学規格(ジュニアオリンピック A 規格も可)で 16.00 に達している者	100mH	17.00 に達している者 1 年生は、昨年度中学規格(ジュニアオリンピック A 規格も可)で 16.00 に達している者
400mH	59.00 に到達している者	400mH	1:10.00 に達している者
3000mSC	10:10.00 に到達している者	5000mW	40:00.00 に達している者 出発後 35 分で競技打ち切り
5000mW	35:00.00 に達している者 出発後 30 分で競技打ち切り	4×400mR	4:15.00 *平成 30 年 3 月卒業生を含んだ記録は認めない
八種競技	八種目中必ず 1 種目については、平成 29 年度 50 傑表に入っている者 平成 29 年度 4 月 1 日以降に 3500 点を越えた者 中学 4 種で 2200 点以上または、1 種目は高校 50 傑に相当する記録(29 年 4 月 1 日以降に出した公認記録)を有する者(ただし中学のハードル、砲丸の記録は除く)	七種競技	七種目中必ず 1 種目については、平成 29 年度 50 傑表に入っている者 平成 29 年度 4 月 1 日以降に公認記録で 2500 点を越えた者 中学 4 種で 2200 点以上または、1 種目は高校 50 傑に相当する記録(29 年 4 月 1 日以降に出した公認記録)を有する者(ただし中学のハードル、砲丸の記録は除く)
棒高跳	3m20 に到達している者	棒高跳	2m20 に到達している者
ハンマー投	25m00 に到達している者	ハンマー投	公認記録を有する事
		三段跳	10m20 に到達している者